

—大学評価学会からのアピール—

ロシアのウクライナ「侵攻」に強く抗議し、即時撤退を求める

学術の発展は平和な社会でこそ可能となり、学術の発展は平和な社会に寄与するものである。ロシアによるウクライナへの「侵攻」は、平和を希求する国際社会に対する暴力でもある。学術の発展を願い、大学評価を研究する我々は、ロシア政府に強く抗議するとともに即時にウクライナから撤退することを求める。

2022年3月3日

岡山茂、細川孝（大学評価学会共同代表）